



社会福祉法人 聖音会

明日へ

第15号

平成29年3月31日発行

児童養護施設 鎌倉児童ホーム

(発行責任者 施設長 秦晴彦)

〒248-0017

神奈川県鎌倉市佐助1-6-6

電話 0467-22-0424

FAX 0467-22-1766

桜花の候、皆様はいかがお過ごしでいらっしゃいますか。

日頃から、当ホームの運営にご理解、ご協力をいただいている関係者の皆さまに心より御礼申し上げます。

今年度は、当ホームの子どもたちがより（一般）家庭に近い生活ができるようにするために、「どのような家割にすべきなのか」を中心に施設運営の点検を行いました。

児童養護施設関係者の用語では「縦割り」（年代が満遍なく居住）「横割り」（年齢に応じて居住）としていますが、結論は、【現状維持】としつつ、2～3年かけて、再度検討するということになりました。

児童福祉法の改定、社会福祉法の改定など、外部の環境が大きく変わりつつある中、環境に適応しながら、子どもたちの安全で安心した生活基盤を整えていきたいと思っております。

まだまだ、当ホームの情報公開が不足していると思っておりますので、今後様々な媒体を通じ、さらなる情報発信をしてみたいと思っております。



鎌倉児童ホーム 施設長 秦 晴彦

今年も「あすなろ交歓会」でバンド演奏をいたしました。他施設の様々な年代の職員とも交流を深めています。

ボランティアさん大募集！

鎌倉児童ホームでは、ボランティアさんを大募集しております。

「日常生活全般」「家事全般」「1対1での個別学習」「子どもたちとの夕方の外遊び」など様々な形でのご協力が必要です。

これらの形式以外にも子どもたちが必要としていることは、たくさんあります。

稀に子どもたちと皆様とのご都合があわずにお待たせしてしまうこともございますが、よろしく願いいたします。

お問い合わせ

鎌倉児童ホーム（電話：0467-22-0424 E-mail：kamakura@seionkai.or.jp）

担当：山神まで

まだなんにも始まっちゃいない！ 楽しんでこう！きみに幸あれ！

3月4日に鎌倉児童ホームの卒園式が行われました。

今年は3月に高校を卒業した4名が鎌倉児童ホームから旅立ちます。

当日は、これまでお世話になって来た、「ボランティアの方々」「学校の先生方」「児童相談所の方々」などに お集まり頂き、手紙等でメッセージも頂きました。

卒園生と生活をともにしてきた同じ家の子どもたちと、担当職員からの「ビデオメッセージ」や、全力の「ダンスパフォーマンス」等、笑いあり、涙ありの暖かなひと時を過ごしました。

“思い出のアルバム”というコーナーでは、写真や動画で卒園生達の成長を振り返りました。

真っ黒に日焼けしながら白球を追う姿、黙々と包丁を動かしかレーを作る姿、きらきらした笑い声を上げる姿。在園生達は、「ちいさ〜い！」「え〜誰〜」とわいわい賑やかに観ていましたが、卒園生達はどこか懐かしむような眼をしたり、時折顔を見合わせて笑顔を浮かべたり、この時間を噛みしめるように観ていたのが印象的でした。

卒園生4名からのメッセージでは、照れ臭そうにしながらも担当の職員や、一緒に生活をしてきた子ども達に対して、自分の言葉で、「ありがとう。」と感謝を伝えていました。手紙を用意したけれど、涙が止まらなくなり嗚咽交じりに一生懸命に思いを伝えようとする、卒園生もいました。



身近で自分を見てくれている人に対して、「ありがとう」を伝える事は、非常に恥ずかしく、簡単なことではないですが、それでも思いを伝えようとする姿に、毎年感動させられます。



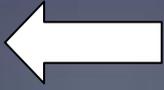
就職や、1人暮らし、進学。

新しい環境に飛び込んでいくことは、楽しみや期待がある半面、初めての事ばかりで、不安に思う事も多くあると思います。

家庭に卒業が無いように、鎌木にも“卒業”はありません。それぞれの道を選び、進んで行っても、鎌木は今までと変わらず、皆の“帰って来られる家”であり続けます。

巣立ちの時は皆でお見送りをして、こう、背中を押します。

「行ってらっしゃい」



卒園生に聞きました！ 卒園後まず何がしたい？



卒園おめでとうございます！
みなさんそれぞれ別々の道に進むわけですが、鎌木
を出て、まず何をしたいですか？
教えてください！

既読 15:10

金をパーツと使いたい！

旅。世界一周！

お菓子のまちおかでお菓子大量
買いしたい

うーん。高校3年になってからは自由にさせてもら
ってたからなあ…大学生になってそんなに何したいと
か、特にないわ
とりあえずはレスリングとか、練習したいかな？
今ジムに行くのが楽しいから！

答えていただき、ありがとうございました！！
意外と身近なところで考えている子が多かったよ
うですね…！
皆さんの今後の未知なる人生が素敵なものになり
ますように…☆ミ

既読 15:40



「ステキなご近所付き合いをめざして ～里親制度について～」

里親さんにはいくつかの活動のかたちがあります。

長期委託（長期間の養育を目的とした委託）、緊急一時保護（家庭での養育が一時的に困難となった子どもの養育を目的とした委託）、三日里親（施設で生活する子どもの家庭体験を目的としたホームステイ、フレンドホーム）です。

今回は「三日里親（以下：フレンドホーム）」についてご紹介します。

鎌倉児童ホームでは10組の里親さんと13人の子どもたちが交流をしています。

交流のかたちは様々です。‘家庭的な体験をする’ことを基本に子どもの年齢や発達、意向によってどのような交流をしていくのか、里親さん、児童相談所、施設職員で情報共有などをしながら進めていきます。

里親さんと子どもたちがどのような交流をしているか、ほんの一部ですがご紹介します。



★高2のAさんと交流していただいているY里親さん



Aさんは大学進学を目指しています。月に2～3回Yさん宅へ行き、夕食をいっしょに作り食事の後にお勉強をみていただいたり、オープンキャンパスに同行していただいたりしています。3カ月に1回行う応援ミーティング（本人、児童相談所、施設職員で現況確認や今後の動きの確認、心配事や出来ていることなどを確認する集まり）にも参加していただいています。

★中2のBさんCさんと交流していただいているU里親さん

BさんCさんが小1の時から交流していただいています。中学生になって部活動が忙しくなってきたら夏休みなどの長期休暇中に外食に連れて行ってくださっています。小さい時から関わりをもってくださいますので、施設担当職員が変わってしまってもU里親さんから小さい時の話を聞かせていただき成長を感じることができます。思春期でつれない態度をとっても「かわいい」「かわいい」と2人にいっぱい言ってくださるU里親さんです



★小5のDさん小4のEくん姉弟と交流していただいているY里親さん

Y里親さんもDさんEくんが幼稚園児の時から交流していただいています。長期休暇を中心に3カ月に1回ほどの頻度で3～4泊里親さん宅でお泊りをしたり、キャンプなどに連れて行っていただいたり、小学校の運動会に応援に来ていただいたりしています。



弟のEくんは里親さんといっしょに頑張って九九を覚えました。

子どもたちにとっては「自分だけのために、いろいろ考えてくれる人、会いに来てくれる人」でとても大切な存在です。子どもとの関係を構築していく過程の中でご苦労をされることも多くあります。里親さん、児童相談所、施設でチームとなって子どもたちの健やかな成長をサポートしていきます。活動スタイルの違いはありますが里親さんは、地域社会の中で子どもを養育しています。地域社会で里親制度が理解されていないと里親さんにとっても子どもにとっても精神的負担となる場合もあります。フレンドホームとしての活動も同様です。一人でも多くの方が制度への理解を持ってくださることが里親家庭での養育の安定につながります。ぜひ皆さまには地域で活動をしている里親家庭の‘応援団’になっていただきたいと思います。（宮崎）



読者の皆様からのリクエスト企画 第1回

児童養護施設職員の勤務シフトとは!?

1月11日に facebook にて「鎌ホの facebook を見てくださる方々は鎌ホの何に興味があるだろう？」と「皆さまが鎌ホについて聞きたいこと、知りたいこと」を募集したところ、コメント欄への返信のみならず口頭でも数多くの反響をいただきました。今回はその中でも複数のリクエスト(?)があった「子どもたちの家担当職員(※以下、『ケア担当』と記します)の勤務シフトの紹介」を鎌ホ内でも最も一般的な職員配置の「和(やわらぎ) 泉(いずみ) ブロック」を例にご説明させていただきます。

各家の運営は「ブロック単位」で工夫!

当ホームでは約70名の子どもたちが「8家・4ブロック」にわかれて生活しています。各家には2人のケア担当が、各ブロックには担当課長及びフリー職員も配置されております。

ケア担当には外出業務も少なくありません!

ケア担当の主な業務は「各家の中での衣食住の提供などの日常生活への援助」に加え「学校の保護者会」「通院や児童相談所への通所に同行」「研修参加」など、各家から離れた場での業務も少なくありません。

子どもたちだけが家で過ごすことはありません!

ケア担当の1人に外出予定が確定している際にはもう1人のケア担当は外出予定を入れずに各家に残ることのできるシフトにしておりますので「職員不在で子どもたちだけが家で過ごす時間」はありません。

こんなときこそブロックで連携!

例外的にシフト確定後に外出予定が決まった際にはシフトの変更も含めた調整が必要ですが、やむを得ず調整しきれない際には「ブロック連携」とし、片方の家の職員がもう一方の家の対応まで担うこともあります。

和の家を例にあげると次のようになります。

☆1日(土)は職員Aが休暇で職員Bのみの勤務なので、フリー職員Fが和の家に入る。

☆9日(日)は職員Bが休暇で職員Aのみの勤務なので、A職員が外出及び休憩などで和の家を不在にせざるを得ない際には泉の家の職員CDがブロック連携をし、和の家の対応をする。

今後もよろしくお願いたします!

学校や地域のクラブ活動などの保護者会や懇親会の場を大切なものと考えており、極力、参加させていただいております。参加の際には皆様から歓迎していただくとともに「大人が不在の間、子どもたちは家で子どもたちだけで頑張っていて偉いですね」などのお話をいただくことがありました。職員は子どもたちに無理を強いない範囲内で参加させていただいておりますので、今後は安心(?)してお声をかけていただけると幸いです。(豊本)

2016年10月の和泉ブロックのシフト表

	和の家		泉の家		和泉フリー		宿直者
	A (20代女性)	B (20代男性)	C (20代女性)	D (20代女性)	F (20代女性)	課長 (40代男性)	
1日(土)	休	早断	断続	張	遅番和	休	F
2日(日)	断続	休	休	休	断続泉	休	A
3日(月)	早番	遅断	休	断続	休	遅断	B
4日(火)	休	断続	遅番	早断	休	遅断	C
5日(水)	遅断	休	断続	休	早断和	休	A
6日(木)	早断	遅断	早断	遅断	遅断泉	遅断	F
7日(金)	事務	断続	休	ネ	早断泉	事	B
8日(土)	休	断続	事務	断続	休	休	D
9日(日)	断続	休	遅番	早断	休	休	C
10日(月)	ね	休	断続	休	遅断和	ハ	課長

記号	勤務形態	勤務時間
断続	断続勤務	7時~10時・16時~22時
早断	早断続勤務	7時~11時30分・14時~18時30分
遅断	遅断続勤務	9時~10時30分・14時30分~22時
早番	早番勤務	7時~16時(休憩1時間含む)
遅番	遅番勤務	13時~22時(休憩1時間含む)
事務	事務所当番	9時~18時(休憩1時間含む)
ね	前半年休	午後から年休
ネ	後半年休	午前中は年休

※夜間は「宿直」なので翌日も朝から勤務です。
 ※前月の第2週にはシフト表を確定させています。
 ※土日・祝祭日・夏休みなどの長期休暇時には規定の取り決め通りでは対応しきれませんので「出退勤時刻は動かさない中での調整」をしております。



「安心して外出できるね!」

大人になったら覚えていないかもしれないけど、確かに存在した出来事の数々。それが・・・

THE 日常

(構成 豊本・佐々木)

鎌倉美術館

子どもたちから見た世界は、子どもの心にどのように映っているのでしょうか・・・

子どもたちは、生活の中で様々な表現をしますが、その中でも「絵」はとても大切な表現方法です。

ここでは、かつての絵画の巨匠や現代アートに勝るとも劣らない、
のびのびとした独創的な絵をご紹介します♪



Aちゃん画伯 (3才)

Bくん画伯 (3才)

D(どんな)I(家でも)Y(より美しく!)

家庭的養護推進計画の実現に向けて「4人部屋に間仕切りを設けて2人部屋にする」「2家で使用していた大きな風呂を2つの風呂に分割する」などの改築工事が始まります。工事には何かと予算がかかりますので実現までにそれなりの時間や手間も求められますが「待ってられない」とばかりに女性職員2人が立ち上がりました。上垣内職員と木内職員は落書きだらけの幼児棟の壁紙を張り替えましたが独学とは思えないほどの仕上がりであり、本職の方からもお褒めの言葉をいただきました。

2人の頑張りのおかげで子どもたちにも「家をきれいにしていきたい」との気持ちが芽生えてきたようです。(豊本)



2人の勇姿!



子どもたちにも波及!

編集後記

年に1度のみの発行の広報誌ではありますが facebook と同様に読者の皆様方のご意向も反映できるものにしたいと思っております。

ご意見や感想など、お待ちしております。(豊本)

鎌倉児童ホーム
コミュニケーション
委員会